

	講義名	eラーニング (時間)	スクーリング (時間)	講師(敬称略)
講座名【医療・保健・福祉をめぐる社会動向】				
我が国における医療・保健・福祉サービスの需要と供給について、基礎データから臨床に関する諸問題を解説し、医療的、福祉的、経済学的見地から、そのしくみを学ぶ。				
	医療・介護制度の動向	3		佐々木 嘉光(公益社団法人日本理学療法士協会)
	地域ケアにおけるサービス供給の課題	2		備酒 伸彦(神戸学院大学 総合リハビリテーション学部)
	社会福祉行政のあり方	3		高森 聖人(一般社団法人虹色・大分県作業療法協会)
	医療経済学	5		近藤 真司(大阪公立大学大学院 経済学研究科)
	講座(計)	13	—	
講座名【地域ケアにおけるICT活用とリテラシー】				
地域包括ケアを推進する上で情報技術の活用が推奨されている。その効果を適切に享受するために必要なICT知識と情報倫理について学ぶ。				
	セキュリティの基本	5		宮本 貴朗(大阪公立大学大学院 情報学研究科)
	ICTのヘルスケアへの活用	3		菅野 正嗣(大阪公立大学大学院 情報学研究科)
	医療倫理と情報活用	3		紀平 知樹(兵庫県立大学 看護学部)
	ポストコロナにおけるリハ職の役割	1		北風 晴司(前:日本電気株式会社 医療ソリューション事業部) (現:エヌウインド)
	在宅ケアにおけるICTと社会資源の活用		2	大濱 江美子(大阪市立総合医療センター)
	講座(計)	12	2	
講座名【組織マネジメント】				
組織やプロジェクトグループのマネジメントスキルに関する理論と実践について学ぶ。				
	組織のマネジメント	3		澤田 辰徳(東京工科大学 医療保健学部)
	起業の組織マネジメント	3		谷 隆博(株式会社リニエリ)
	システム思考で業務姿勢の振り返りを	1		辻 洋(大阪府立大学名誉教授) (元:大阪府立大学学長)
	プロジェクトを成功に導くためのリーダーシップ		4	広瀬 正(大阪公立大学)
	総合演習		2	樋口 由美・淵岡 聡・横井 賀津志・上田 将也 (大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究所)
	講座(計)	7	6	
講座名【社会資源の活用_基礎】				
地域で患者や高齢者、障害者が活用しうる社会資源及び、関係機関・組織との連携に関する理論・基礎知識を学ぶ。				
	地域福祉の理論	3		東根 ちよ(大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科)
	障害者支援の社会資源	3		田垣 正晋(大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科)
	在宅医療体制の整備とソーシャルアクション	4		山中 京子(コラボレーション実践研究所・大阪府立大学名誉教授)
	ソーシャルキャピタルの活用	1		横井 賀津志(大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究所)
	障害者スポーツと社会参加	2		片岡 正教(大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究所)
	講座(計)	13	—	
講座名【社会資源の活用_実践】				
地域で患者や高齢者、障害者が活用しうる社会資源の活用方法を知り、関係機関・組織との連携方法について学ぶ。				
	行政機関・組織との連携について	4		逢坂 伸子(前:大東市保健医療部高齢介護室)
				安田 友幸(株式会社コーミン)
	認知症の人を支える地域づくり	3		梅本 政隆(元:大牟田市保健福祉部健康福祉推進室) (現:株式会社地域創生Coデザイン研究所)
	地域で精神障害者を支えるために	4		三家 英明(医療法人三家クリニック)
	自助・互助の枠組みづくり	1		高畑 進一(京都橘大学 健康科学部・大阪府立大学名誉教授)
	自助グループ、ボランティアとの連携	1		河合 晶子(藤田医科大学 七栗記念病院 津中央地域包括支援センター)
	講座(計)	13	—	